

初代校長として

この3年間、地域や保護者・学校代表で組織した「統合校連絡会」や、二中・四中の教職員で組織した「教職員連絡会」の会長をしていたので、開校式で西端勝樹市長から校旗を受領したときは感無量でした。これからは、今までの経験を活かして、この素晴らしい施設を活用し、教職員と共に『最高の思い出をつくる学校』にしていきます。

今後、樟風中学校をどのようにしていきますか

素晴らしい学習環境を活かして、生徒たちが生き生きと活躍する教育活動を推進していきます。



開校 樟風中学校



樟風中学校長 吉本卓

具体的には、電子黒板やタブレットなどのICT機器を活用した「分かりやすい授業の研究」を深め、さらに学力向上委員会を設置し、「放課後学習会」や「家庭学習ノート」に取り組み、『学力向上につながる活動』を積極的に推進していきます。

部活動では「恵まれた施設環境」を活かし、経験豊かな教職員と生徒がつながる取り組みを推進していきます。

また、校区連携推進協議会として「地域は一つ」をスローガン（標語）に、地域も一体となった活動を実践していきたいと思えます。

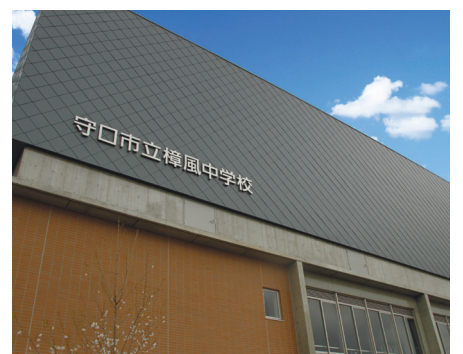
生徒の様子

国際理解教育を推進してきた二中とICT教育を推進してきた四中という特色ある二つの中学校を統合するので、当初は生徒状況について不安もありました。

しかし、とても落ち着いた学習状況で、教職員も安心していきます。これは、昨年度から部活動の合同練習会を繰り返し行ってきたことや、二中と四中の教職員で組織した「教職員連絡会」を3年間かけて開催し、生徒が混乱しないように教育課程や生徒指導方針などを丁寧に協議してきた成果だと思えます。

統合後の様子

4月3日に開校式を挙行了ましたが、生徒たちは新校舎の素晴らしいことに感嘆の声をあげながら、笑顔で式典に臨んでいました。また、生徒会を中心に「合唱隊」が素晴らしい歌声で校歌を紹介し、生徒たちの凛とした姿勢から樟風中学校への熱い思いが十分に伝わってきました。授業風景も落ち着いており、これからの楽しみみです。



教職員の思い

51名の教職員が、新しい校舎設備を活用して教育活動を実践しています。

特に部活動への思いは熱く、生徒と夢を共有し、より高いステージでの活躍を目標にしています。

力量豊かな教職員が経験を活かして、「学力向上」や「豊かな心の育成」に汗を流し、一枚岩になった教職員が『樟風中学校の教育』の基礎を築いていきますので、ご期待ください。

今後入学する子どもたちへのメッセージ

本校は、笑顔あふれる学校を目指して、生徒と教職員が生き生きと活動している学校です。特に、生徒会活動や部活動では、生徒の思いを大切に活動した活発な活動を行っています。

また、ICT機器を活用した「分かる授業の研究」や「民族学級を通じた国際理解教育」が充実していきますので、中学校生活の3年間を思う存分楽しめると思えます。